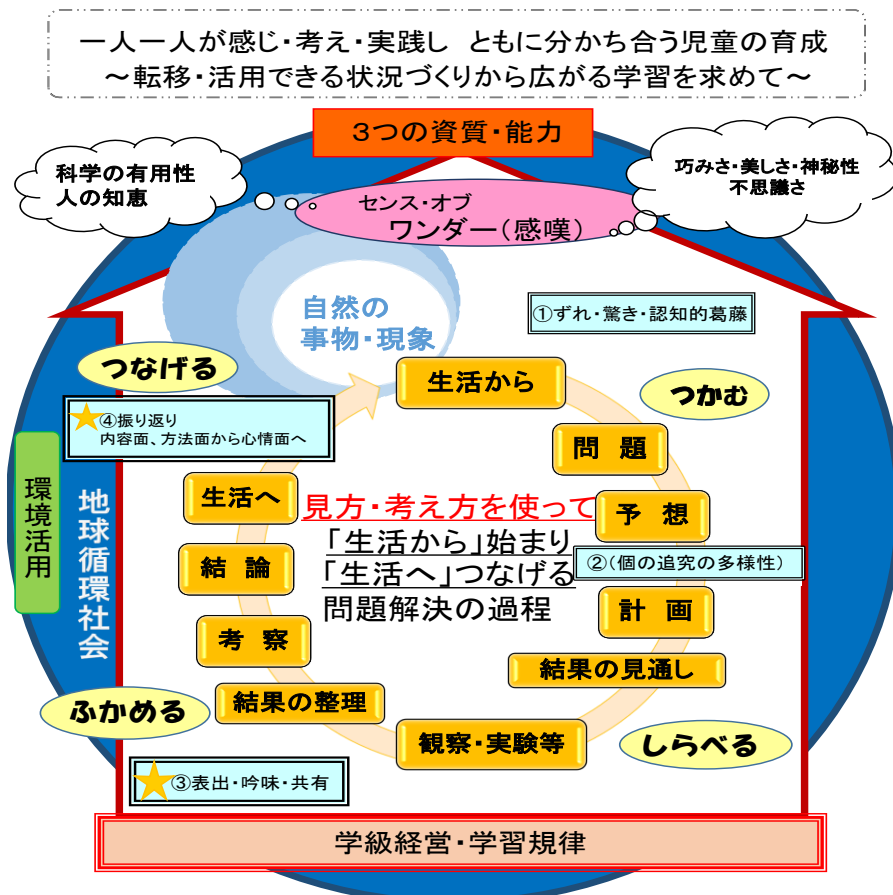


<個を活かす協働的な学び研究推進モデル校事業>

「一人一人が 感じ・考え・実践し ともに分かち合う児童の育成」

～転移・活用できる状況づくりから広がる学習を求めて～

- 1 研究主題設定理由
- 2 研究の視点
  - 視点1 転移・活用できるしかけを意識した単元化・教材化（単元レベル）
  - 視点2 個を活かす協働的な学びに向けての働きかけ（本時レベル）
  - 視点3 「自然を愛する心情」を広げる環境づくり
- 3 研究の方法
- 4 研究の具体
  - (1) 4年理科「雨水の行方と地面の様子」
  - (2) 5年理科「物のとけ方 ～見えない世界への探検隊～」
  - (3) 6年理科「見つけて 使おう てこのはたらき」
  - (4) 3年理科「風やゴムで動かそう ～めざせ！ 風ゴムマスター～」
  - (5) 2年生活科「せかいでひとつわたしのおもちや」
  - (6) 1年生活科「いくぞ！ がっこう たんけんたい」
  - (7) ワンダー☆発見活動
- 5 研究の検証及び改善の手立て



<これまでの実践を生かして>  
 ・環境UD、展開UD、視点UDによる見える化(R3)  
 ・つまづきの想定(R元～R3)から素朴概念の把握と更新方法の想定  
 ・チーム学年団による協働体制、学級経営・学習規律(そろえるPJ)

